

令和元年 5 月 20 日
気 象 庁

令和元年度の熱中症対策関連情報について

平成 23 年夏季の電力需給のひっ迫に伴い、節電の取り組みが広く実施なされる一方で熱中症への懸念が高まったことを契機に、当庁では期間（4 月第 4 水曜日～10 月第 4 水曜日）を定めて熱中症対策に関する気象情報の提供を行っている。

今年度も同様に、以下のとおり情報の提供（各熱中症対策関連情報の例は別紙 1 参照）を行う。

- 天気予報

当日の最高気温が概ね 30℃以上（※）となることが予想される場合に、天気概況において熱中症に対する注意を呼びかけ。

- 高温注意情報

翌日（地方情報）又は当日（府県情報）の最高気温が概ね 35℃（※）以上になることが予想される場合に発表。

- 高温に関する気象情報

向こう 1 週間で最高気温が概ね 35℃（※）以上になることが予想される場合に、「高温に関する気象情報」を発表。

- 高温に関する異常天候早期警戒情報（～6 月 18 日） / 2 週間気温予報・高温に関する早期天候情報（6 月 19 日～）

毎週 2 回（月・木曜日）、5 日～14 日後を対象として、7 日間平均気温が平年よりかなり高い場合に発表される「高温に関する異常天候早期警戒情報」において、7 日間平均気温が概ね 28℃（※）を超える確率が 30%以上と予想される場合に、熱中症に対する注意を呼びかけ。

なお、6 月 19 日より「2 週間気温予報」の提供を開始し、主に 2 週間先について、5 日間平均した最高気温・最低気温を毎日提供予定。また、毎週 2 回（月・木曜日）、2 週間気温予報で「かなり高い」気温が予想された場合は「高温に関する早期天候情報」を発表（別紙 2 参照）。これに合わせ、異常天候早期警戒情報は提供終了予定。

- その他の情報（上記情報等とともに気象庁 HP 熱中症ポータルサイトに掲載）

- 主な地点の気温予測グラフ
- 最高・最低気温分布予想図

- アメダスの気温の観測データ
- 推計気象分布（最新の気温等の分布を、約1km四方で1時間ごとに提供）
- ヒートアイランド監視報告（毎年7月頃公表する都市化による気温への影響評価等）
- 全国の日最高・最低気温の分布
- 全国観測値ランキング
- 観測史上1位の値更新状況

気象庁HP熱中症ポータルサイト：

[<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/netsu.html>]

※ 一部の地域では基準が異なる。

上記の情報提供に加え、高温に関する気象情報の改善等による熱中症対策の強化のため、気象情報の効果的な提供や活用等に関する調査を実施するとともに、詳細な気温分布予報（20kmから5kmメッシュへと気温分布情報の高解像度化）を提供（2019年度末提供開始予定）する。

天気予報

当日の最高気温が概ね30℃以上(※)となることが予想される場合に、天気概況において熱中症に対する注意を呼びかけ。

天気概況
令和〇年〇月〇日 04時41分 前橋地方気象台発表

東日本は、高気圧に覆われています。
関東甲信地方は、おおむね晴れています。

〇日は、高気圧に覆われますが、午後からは日中の気温の上昇と上空の寒気の影響を受ける見込みです。

このため、群馬県は晴れますが、夜のはじめ頃から雨や雷雨となる所があるでしょう。

なお、群馬県では高温が予想され、熱中症の危険が特に高くなる見込みです。暑さを避け、水分をこまめに補給するなど、十分な対策をとってください。

高温注意情報

翌日(地方情報)又は当日(府県情報)の最高気温が概ね35℃(※)以上になることが予想される場合に発表する。

埼玉県高温注意情報 第1号
令和〇年〇月〇日 05時10分 熊谷地方気象台発表

埼玉県では、〇日の日中は気温が35度以上となる所があるでしょう。熱中症など健康管理に注意してください。

予想最高気温(前日の最高気温)
さいたま 37度(35.6度)
熊谷 38度(36.7度)
秩父 35度(34.2度)

さいたまで30度以上の時間帯は、8時頃から22時頃まで。
熊谷で30度以上の時間帯は、8時頃から23時頃まで。
秩父で30度以上の時間帯は、9時頃から19時頃まで。

熱中症の危険が特に高くなります。

特に、外出時や屋外での作業時、高齢者、乳幼児、体調のすぐれない方がおられるご家庭などにおいては、水分をこまめに補給し多量に汗をかいた場合は塩分も補給する、カーテンで日射を遮る、冷房を適切に利用し室温に留意するなど、熱中症に対して十分な対策をとってください。

高温に関する気象情報

向こう1週間で最高気温が概ね35℃(※)以上になることが予想される場合に、「高温に関する気象情報」を発表する。

高温に関する東海地方気象情報 第1号
令和〇年〇月11日 15時05分 名古屋地方気象台発表

東海地方では、13日から18日頃にかけて、最高気温が35度以上となる所があるでしょう。

東海地方では13日から18日頃にかけて、太平洋高気圧に覆われ、晴れて気温が高くなり、最高気温が35度以上となる所がある見込みです。
熱中症など健康管理、農作物や家畜の管理などに十分注意してください。

高温に関する異常天候早期警戒情報

5日~14日後を対象として、7日間平均気温が平年よりかなり高い場合に発表される「高温に関する異常天候早期警戒情報」において、7日間平均気温が概ね28℃(※)を超える確率が30%以上と予想される場合に、熱中症に対する注意を呼びかける。

高温に関する異常天候早期警戒情報(関東甲信地方)
令和〇年〇月8日 14時30分
気象庁 地球環境・海洋部 発表

要早期警戒(気温)
警戒期間 〇月13日頃からの約1週間
対象地域 関東甲信地方
警戒事項 かなりの高温(7日平均地域平年差+2.2℃以上)
確率 30%以上

2019年6月19日の2週間気温予報の開始に合わせ、
高温に関する早期天候情報を提供開始予定
(情報変更に関する詳細は別紙2参照)

今回の検討対象期間(〇月13日から〇月22日まで)において、関東甲信地方では、〇月13日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上と見込まれます。

農作物の管理に注意してください。また、熱中症の危険が高まりますので、健康管理に注意してください。なお、1週間以内に高温が予想される場合には高温に関する気象情報を、翌日、又は当日に高温が予想される場合には高温注意情報を発表しますので、こちらにも留意してください。

【急激な気温上昇が予想される場合には以下のコメントを発表】

農作物の管理に注意してください。また、急激な気温上昇の際は、熱中症にかかりやすくなります。体調に配慮しつつ、気温上昇の前に汗をかく機会を増やすなど暑さに慣れる取り組みをしたり、屋外の活動等では飲料水や日陰を十分に確保するなど、事前の熱中症対策を進め、健康管理に注意してください。なお、1週間以内に高温が予想される場合には高温に関する気象情報を、翌日、又は当日に高温が予想される場合には高温注意情報を発表しますので、こちらにも留意してください。

高温注意情報

高温注意情報

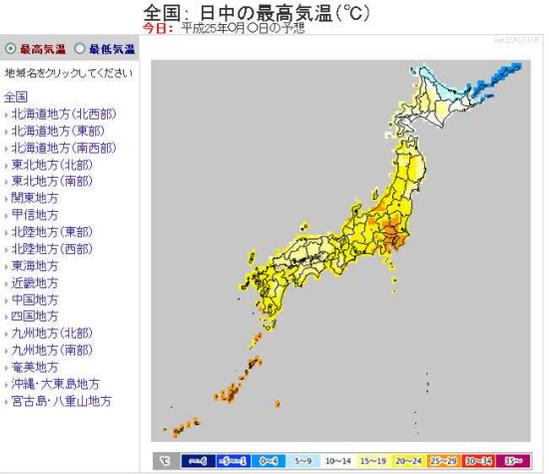
- 全国の都道府県で、毎年4月第4水曜日から10月第4水曜日を対象とした期間中、翌日又は当日の最高気温が概ね35℃(※1)以上になると予想される場合に「高温注意情報」を発表し、熱中症への注意を呼びかけます。
- 前日17時過ぎに地方単位の情報を、当日17時過ぎから17時頃まで府県単位の情報を発表します。主な地点の気温予測グラフ(※2)もあわせて掲載します。
- ※1 一部の地域では35℃以外を用いることもあります。
- ※2 気温グラフの赤線は、1時間毎の予想気温を指し示すもので、黄色の着色域は、気温30℃以上の時間帯とその前後3分の期間を示しています。グラフの縦軸は図によって、縦軸外は記載されませんが、半段階気温は1時間毎の気温より低い場合があります。



最高・最低気温分布予想図

最高・最低気温分布予想

- この図は、日本全国を1辺20kmの正方形のマス目に分けて、そのマス目の中の気温の予想を表示したものです。海上や予測対象でない地域は細線で表示しています。
- 毎日5時に当日日中の最高気温、11時に当日日中の最高気温と翌日朝の最低気温、17時に翌日中の最高気温と翌日朝の最低気温を発表します。5時発表時点の最低気温は前日17時発表のものそのまま表示されます。



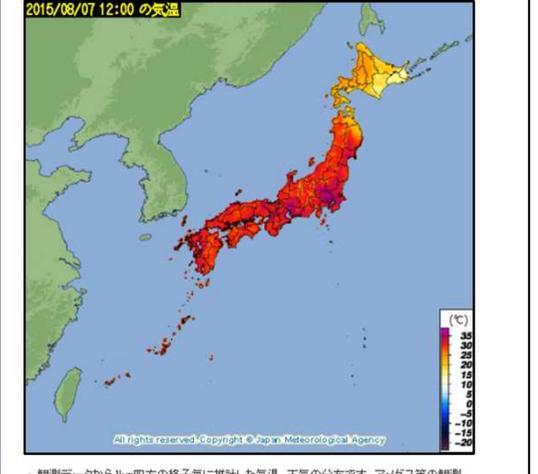
推計気象分布

推計気象分布: 全国

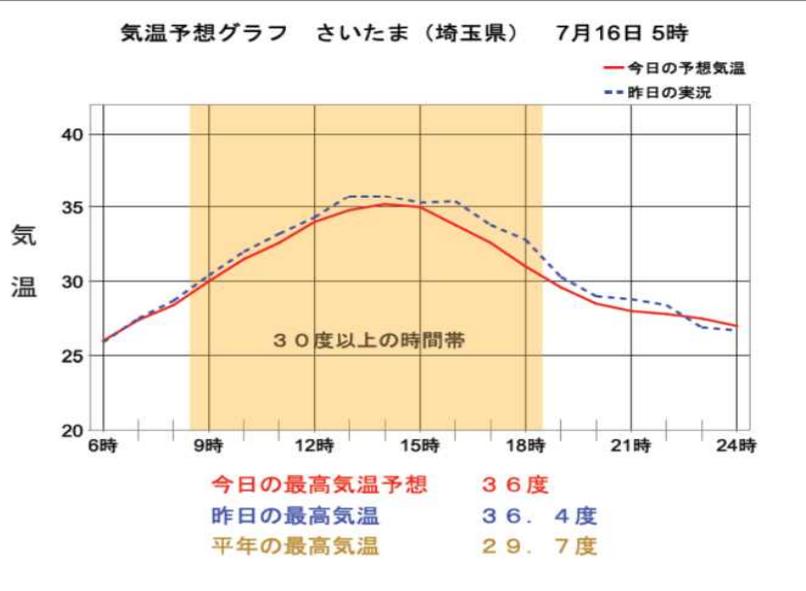
地方 全国

要素選択 気温

表示時間 < [] >

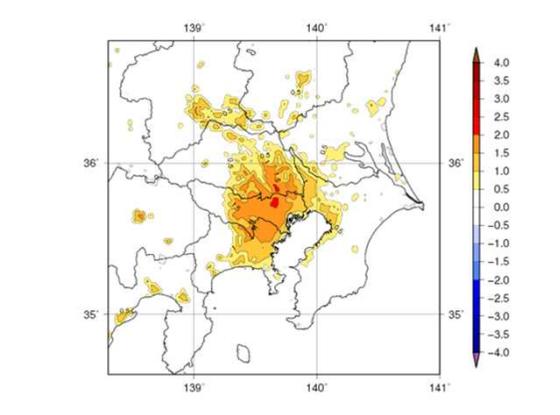
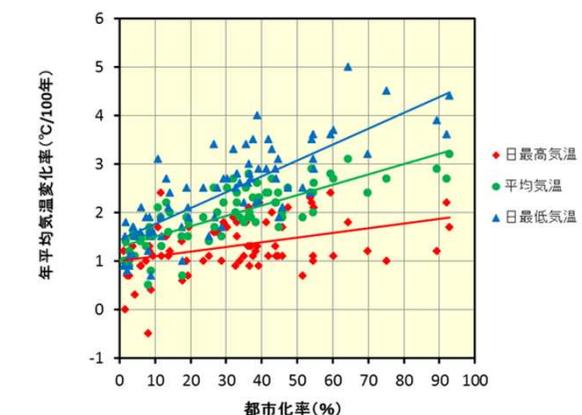


主な地点の気温予測グラフ



ヒートアイランド監視報告

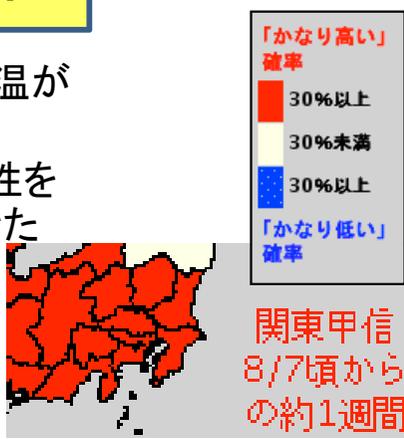
- ・都市化率が大きい地点ほど気温の上昇率が大きい(左図)。
- ・都心部から埼玉県南東部で都市化の影響による気温の上昇が明瞭に現れている(右図)。



- 気象庁は、**2019年6月19日**より「**2週間気温予報**」の提供を開始予定。
(熱中症等に対する早期の事前対策や、各産業における気候リスク低減、及び生産性向上での利活用を想定。)
- 主に2週間先について、**5日間平均した最高・最低気温を毎日提供**。
 - 毎週2回(月・木曜日)、2週間気温予報で「かなり高い」あるいは「かなり低い」気温が予想された場合には、「**早期天候情報**」をあわせて発表。
- 2週間気温予報及び早期天候情報において、熱中症への注意喚起を実施予定。(別紙3参照)

異常天候早期警戒情報 (現在)

- 1~2週間先に極端な高温・低温が予測される場合に**臨時に発表**
- 予測期間が長く予測に不確実性を伴うことから、**確率表現**としてきた



「かなり高い」確率
30%以上
30%未満
30%以上
「かなり低い」確率

関東甲信
8/7頃からの約1週間

2週間気温予報 (新規)

・最高・最低気温の値を**毎日発表** (2週目は5日間平均)

日付		2	3	4	5	6	7	8	9 (7-11)	10 (8-12)	11 (9-13)	12 (10-14)	13 (11-15)
東京	最高(°C)	週間 天気予報 (従来)							34	34	33	33	32
	最低(°C)	週間 天気予報 (従来)							27	27	26	25	24

早期天候情報 (新規)

・毎週2回(月・木)、「2週間気温予報」で「かなり高い」あるいは「かなり低い」気温が予想された場合に発表

※2週間気温予報の提供開始にあわせて、現在提供している「異常天候早期警戒情報」は提供終了予定。

- 「2週間気温予報」及び「高温に関する早期天候情報」では、以下の場合に熱中症に対する注意喚起文を付加して注意を呼びかけ。
 - 熱中症の危険のある時期（予測対象期間が5月～9月、ただし北日本は6月～8月）で、5日間平均気温が平年よりかなり高く（※1）なると予想される場合。
 - または、日最高気温の5日間平均が基準値（※2）以上となる場合。

高温に関する早期天候情報（関東甲信地方）

令和〇年〇月8日14時30分

気象庁 地球環境・海洋部 発表

高温に関する早期天候情報の例

関東甲信地方 かなりの高温 〇月14日頃から

かなりの高温の基準：5日平均地域平年差+2.2℃以上

2019年6月19日以降、提供開始予定

関東甲信地方は最近1週間程度、気温の高い状態が続いています。今後2週間程度も太平洋高気圧の張り出しが強く、気温の高い状態が続く見込みで、〇月14日頃からは平年よりかなり高くなる可能性があります。猛暑日の所もあるでしょう。

熱中症の危険が高い状態が続きますので、引き続き健康管理等に注意してください。

なお、1週間以内に高温が予想される場合には高温に関する気象情報を、翌日または当日に高温が予想される場合には高温注意情報を発表しますので、こちらにも留意してください。

【急激な気温上昇が予想される場合には以下のコメントを発表】

農作物の管理に注意してください。また、**急激な気温上昇の際は、熱中症にかかりやすくなります。体調に配慮しつつ、気温上昇の前に汗をかく機会を増やすなど暑さに慣れる取り組みを行ったり、屋外の活動等では飲料水や日陰を十分に確保するなど、事前の熱中症対策を進め、健康管理に注意してください。**

※1「かなり高い」気温とは、統計的にその時期・地域として10年に1度の割合で出現する高温

※2 地方により異なる（北海道地方：27度、東北地方：30度、北陸地方：31度、関東甲信地方：32度、東海地方：32度、近畿地方：32度、中国地方：32度、四国地方：32度、九州北部地方：32度、九州南部・奄美地方：32度、沖縄地方：31度）